1. 請	式験区分	2. 試験年次(開始)	4. 企画箇所	6. 協力箇所
大	土壤肥料	R5 (R5)	西部原料所	十勝清水町農協、ホクレン肥料
中	その他	3. 整理番号	5. 担当箇所	7. 連携先
小	展示圃		西部原料所	十勝清水町農協、ホクレン肥料

8. 試験名

新規肥料銘柄検討試験(移植)

9. 試験目的

新規肥料銘柄と地区の慣行肥料との収量性や経済性を調査・検証を行い、栽培指導の資とする。 (背景)

清水町では移植栽培において、リン酸半減銘柄が普及しつつあるが、 更なる肥料コスト削減に向けて新規半減銘柄を試験する。

10. 試験場所

清水町 L1:上清水 L2:熊牛

11. 試験方法

ア. L1

(1)供試品種	(2)栽培法	(3)区の配置	(4)供試面積	(5)定植月日
ボヌール	移植	1連制	100a	5月3日
(6)栽植密度	(7)畦間•株間	(8)堆肥等	(9)前作	(10) 土質・土性
7,215本/10a	$66 \mathrm{cm} \times 21 \mathrm{cm}$	堆肥3t/10a	秋まき小麦	黒色火山性土

イ. L2

(1)供試品種	(2)栽培法	(3)区の配置	(4)供試面積	(5)定植月日
パピリカ	移植	1連制	100a	5月2日
(6)栽植密度	(7)畦間•株間	(8)堆肥等	(9)前作	(10)土質・土性
6,313本/10a	$66 \mathrm{cm} \times 24 \mathrm{cm}$	堆肥3t/10a	小豆	黒色火山性土

(11)処理区分

			成分量(%)								
	銘柄	N			Р	K Mar		Mn	D		
		TN	AN	NN	TP	WK	Mg	Mn	В		
慣行区	BBC388	13.0	11.0	2.0	8.0	8.0	3.0	0.0	0.2		
試験区	BBTS504	15.0	13.0	2.0	10.0	4.0	5.0	0.0	0.3		

※BBTS504[移植用]:高窒素銘柄。

L1

処理区分	銘柄	施肥量		成分量	量 (kg/1	L0a)					肥料代	差額
	11000000000000000000000000000000000000	(kg/10a)	TN	AN	NN	Р	K	Mg	Mn	В	(円/10a)	(円/10a)
	BBC388	130	16.9	14.3	2.6	10.4	10.4	3.9	0.0	0.3	17,043	
慣行区	堆肥	3,000	1.4	0.0	0.0	2.4	12.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	合計		18.3	14.3	2.6	12.8	22.4	3.9	0.0	0.3	17,043	
	BBTS504	110	16.5	14.3	2.2	11.0	4.4	5.5	0.0	0.3	15,818	
試験区	堆肥	3,000	1.4			2.4	12.0	0.0	0.0	0.0	-	-1,225
	合計		17.9	14.3	2.2	13.4	16.4	5.5	0.0	0.3	15,818	

L2

処理区分	銘柄	施肥量		成分量	(kg/1	0a)					肥料代	差額
2014 2014	近似	(kg/10a)	TN	AN	NN	Р	K	Mg	Mn	В	(円/10a)	(円/10a)
	BBC388	120	15.6	13.2	2.4	9.6	9.6	3.6	0.0	0.2	15,732	
慣行区	堆肥	3,000	1.4	0.0	0.0	2.4	12.0	0.0	0.0	0.0	-	-
	合計		17.0	13.2	2.4	12.0	21.6	3.6	0.0	0.2	15,732	
	BBTS504	100	15.0	13.0	2.0	10.0	4.0	3.0	0.0	0.3	14,380	
試験区	堆肥	3,000	1.4	0.0	0.0	2.4	12.0	0.0	0.0	0.0	-	-1,352
	合計		16.4	13.0	2.0	12.4	16.0	3.0	0.0	0.3	14,380	

12.調査結果

(1)土壤分析

ア.L1では各成分同等以上であった。 イ.L2では各成分同等以上であった。

(2)生育調査(6/9、7/10)

ア.L1では慣行区と比較すると試験区は、6月では草丈は上回り、葉数は同等であった。 7月では草丈・葉数は同等であった。

イ.L2では慣行区と比較すると試験区は、6月では草丈・葉数ともに同等であった。 7月では草丈は下回り、葉数は同等であった。

(3)収穫調査(9/27、3m²×3反復)

ア.L1では慣行区と比較すると試験区は、糖分は下回り、収量・糖量は同等であった。 イ.L2では慣行区と比較すると試験区は、収量は同等であり、糖分・糖量は下回った。

(4)経済性調査

ア.慣行区と比較すると試験区は、L1・L2ともに収益が低くなった。

13.考察

- (1)土壌分析結果について、L1、L2ともに各成分が同等以上であったため、圃場選定に 問題はないと考えられる。
- (2)生育調査結果について、6月では問題がなかったが、7月では褐斑病が発生し始めており、初期生育に影響した可能性がある。
- (3)収穫調査結果において、糖分が低い要因として、褐斑病が激発していたためであり、 特にL2の試験区設置箇所で被害が大きかったためと考えられる。
- (4)経済性調査結果において、糖分が低い事が要因として試験区の収益が下がったが、 肥料銘柄に起因するものか判然としない。

14.今後の方向性

継続

15.参考資料

(1)土壤分析

L1

項目	рН	有効態リン酸	交換性加里	交換性苦土	交換性石灰	苦土·加里比	石灰·苦土比	石灰飽和度	塩基飽和度
単位		mg/100g	mg/100g	mg/100g	mg/100g	当量比	当量比	%	%
基準値	5.5~6.0	10~30	15~30	25~45	296~443	2 以上	6以下	40~60	60~80
分析值	5. 9	25. 1	56. 4	40.6	273. 1	1. 7	4. 8	27. 1	36.0
項目	銅	亜鉛	マンガン	ホウ素	熱水抽出性窒 素	リン酸吸収係数	CEC	仮比重	腐植
単位	ppm	ppm	ppm	ppm	mg/100g		me/100g		
基準値	0.5~8	2~40	50~500	0.5~1	5 ~ 7				
分析值	0. 32	2. 96	31. 80	1. 33	8. 59	1, 710	36.0	0. 74	

L2

項目	рН	有効態リン酸	交換性加里	交換性苦土	交換性石灰	苦土·加里比	石灰·苦土比	石灰飽和度	塩基飽和度
単位		mg/100g	mg/100g	mg/100g	mg/100g	当量比	当量比	%	%
基準値	5.5~6.0	10~30	15~30	25~45	296~443	2以上	6以下	40~60	60~80
分析值	6.0	60. 1	48. 7	51.5	268. 7	2. 5	3.8	49. 4	67. 9
項目	銅	亜鉛	マンガン	ホウ素	熱水抽出性窒 素	リン酸吸収係数	CEC	仮比重	腐植
単位	ppm	ppm	ppm	ppm	mg/100g		me/100g		
基準値	0.5~8	2~40	50~500	0.5~1	5 ~ 7				
分析值	2.84	4. 78	150. 40	0. 45	6. 56	663	19. 4	0.9	

(2)生育調査(各処理区 10株×2反復)

			6月	9日			百分比実数百分比-21.3-103%21.5101%		
試験区	処理区	草丈(cm)		葉数	汝(枚)	草丈	cm)	葉数	汝(枚)
		実数	百分比	実数	百分比	実数	百分比	実数	百分比
т 1	慣行区	20.5	ı	11.4	ı	65.7	ı	21.3	_
L1	試験区	22.2	108%	11.5	101%	67.7	103%	21.5	101%
L2	慣行区	36.0	_	15.1	_	65.6	_	27.7	_
L	試験区	35.0	97%	15.0	99%	60.1	92%	26.4	95%

(3)収穫調査 結果(各処理区 3m²×3反復)

				実数値				百	分率	
処	理区	収穫本数	収量	糖分	糖量	茎葉重	収量(%)	糖分(%)	糖量	茎葉重(%)
		(本/10a)	(kg/10a)	(%)	(kg/10a)	(kg/10a)	拟里(///)	相刀(/0)	(%)	全朱里(%)
I 1	慣行区	7,667	7,344	13.2	969	3,778	-	-	-	-
LI	試験区	7,667	7,691	12.4	954	3,833	105%	94%	98%	101%
L2	慣行区	6,000	8,894	12.1	1,076	3,444	-	-	-	-
LZ	試験区	6,222	9,238	10.7	988	2,667	104%	88%	92%	77%

(4)経済性調査

処理	<u> </u> X	根重 (kg/10a)	糖分(%)	品代 (円/t)	数量払 (円/t)	品代+数量払 (円/10a) (A)	肥料代 (円/10a) (B)		差額 J/10a)) - (B)
I 1	慣行区	7,344	13.2	¥11,477	¥2,956	¥105,994	¥17,043	¥88,951	_
L1	試験区	7,691	12.4	¥10,779	¥2,466	¥101,867	¥15,818	¥86,049	¥-2,902
L2	慣行区	8,894	12.1	¥10,549	¥2,305	¥114,324	¥15,732	¥98,592	_
L2	試験区	9,238	10.7	¥9,277	¥1,412	¥98,745	¥14,380	¥84,365	¥-14,227

※R5販売価格(円/t)=167,507×1.0617×46%×(糖分-0.2)%×1.08(見込)

※R5数量払(円/t)=16.6の場合5,070円 ±0.1%毎±62円(見込)

(5)写真 L1 6/10 慣行区 試験区 7/10 慣行区 試験区 L2 6/10 慣行区 試験区 7/10 慣行区 試験区